



ついに始動！

■3つのダムを活かして、地域活性化へ！

8月31日(金)、あまぎ水の文化村(朝倉市)において、「三つの湖による朝倉・東峰地域の復興戦略会議」が開催されました。これは、朝倉市内に江川ダムと寺内ダムの2つのダムがあるほか、来年度には小石原川ダムが完成する予定で、3つのダム湖を観光資源として活用し、地域の活性化につなげようと考えられたものです。会議には朝倉市の林市長をはじめ、ダムを管理する水資源機構筑後川局の元永局長、村からは高橋副村長などが出席され、朝倉・東峰地域の魅力や3つのダム湖に求めるものなどについて、自由闊達な意見が交換されました。年内には観光資源とダムをつなげた活性化案などが具体的にまとめられる予定で、豪雨災害からの復旧・復興につながることを今後期待されます。



▲手を携える復興戦略会議のメンバーの皆さん

復興支援イベント開催される

■九州電力(株)による仮設住宅支援活動

9月1日(土)、仮設住宅で九州電力(株)による支援イベントが開催され、33名の参加がありました。九州電力(株)は、東峰村の他に朝倉市の林田仮設住宅や頓田仮設住宅でも支援活動を行っています。東峰村での活動は、今回で2回目となり、久留米で活動されているジャズバンドグループ「SWEET JAZZ CLUB」による生演奏が披露されました。

洋楽から演歌にいたるまで、幅広いジャンルの音楽が計13曲演奏され、参加者は、提供された手作り焼きそばやフライドポテトをおつまみにビールを飲みながら生演奏に酔いつつ、楽しい時間を過ごしました。





復興への思いを音楽に乗せて

■おりなす八女「室内楽プレミアムコンサート」

9月2日（日）、いずみ館の多目的ホールにおいて、おりなす八女文化事業振興会主催による「復興応援プレミアムコンサート」が開催されました。

コンサートでは、2018 おりなす八女音楽塾塾長で九州交響楽団の常任指揮者でもあるヴァイオリン奏者の大山平一郎さんを中心に、関東で活躍する新進気鋭の若手演奏家8名が、1時間30分、各曲目ごとに目を見張るような感動的すばらしい演奏が行われました。

また、司会に東峰村復興親善大使の松中恵子さん、村から宝珠山女性合唱団、東峰学園の児童も加わり、会場に詰めかけた230名余りの観客から、惜しみない拍手と喝采がありました。プロの演奏家によるコンサートの素晴らしさ、音楽による共演で、復興への思いを今一度新たに、感動する1日となりました。



里山の未来を皆で考えよう

■九州北部豪雨災害特別企画 なかむらてつ 中村哲 講演会開催される

9月7日（金）、里山保全の会（フラワーズ）・宝珠山を楽しむ会・広域連携組織（つくしカウンスル）の共催で、「中村哲講演会」がいずみ館の多目的ホールで開催されました。会場ロビーでは、ペシヤワール会及び西日本新聞社の書籍販売、写真展示も同時に行われ、1部（上映会）、2部（講演会）、休憩の合間に、地元アーティスト Saara さんの「復興応援ソング」披露も同時に行われました。

当日、会場には幅広い年齢層の方々がお越しになり、ほぼ会場を埋め尽くす盛況ぶりでした。初めに主催者を代表して柳瀬弘光さんの挨拶が行われ、この事業を行うに至った経緯、昨年7月の九州北部豪雨災害を契機に「我々は何を考え、どう行動してゆけばよいのか」などの思いが表明されました。中村哲さんは、医者という立場にありながら世界に目を向けられ「薬だけでは、もはや飢えや渴きは救えない」と同時多発テロの起こった2001年以降、最も危険な地域（アフガニスタン東部）に自ら足を運ばれ、医療事業と平行し「水源確保事業（緑の大地計画）」を開始。地道な活動により、水不足や赤痢患者の数は激減し、多くの人々の命を救う事につながりました。世界的に評価された中村哲さんの治水・灌漑事業ですが、実は江戸時代から伝わる福岡県朝倉市の山田堰の技術がモデルとなったと言います。水の流れや自然の力に正面から抵抗するのではなく、その力をうまく自然に受け止め活用する技術や、その循環する仕組み、先人の知恵に多くの事を気付かされました。

講演が終わり大きな拍手の中、会場からは沢山の質問が寄せられ、その一つ一つに講師が丁寧に答えられていました。関心のある方は里山保全の会（フラワーズ）まで。

☎里山保全の会（フラワーズ）：事務局 0946-74-2757



▲柳瀬実行委員長挨拶 ▲ Saara さん



▲熱く語られる中村講師



▲会場から寄せられる質疑



いつまでもお元気で

■長寿を祝福する記念行事 “東峰村” でも行われる

9月15日から21日までの1週間は「老人週間」として定められ、各地で地域にお住まいの高齢者の長寿を祝福する記念行事が行われました。

19日には東峰村においても、100歳を超える方や、88歳（米寿）、77歳（喜寿）、70歳（古希）という、人生の節目を迎えた皆さんを祝福し、ますますの健康を願って、村及び社会福祉協議会から記念品の贈呈が行われました。また、今年度新たに100歳になられる方には、内閣総理大臣及び福岡県知事からの祝状と銀杯、記念品が贈呈されました。誠にありがとうございます。これからも、お体に気を付けて長生きをしてください。

＜清和園にて＞



＜宝珠の郷にて＞



1日1回の投票をお願いします!!

■「とほっぴ」が「ゆるキャラグランプリ 2018」にエントリーしています！



昨年誕生した東峰村の公認キャラクター「とほっぴ」が「ゆるキャラグランプリ 2018」にエントリーしています。ランキング上位を目指して頑張っていますので皆様の投票をよろしくをお願いします!!

なお、投票はパソコン・タブレット・スマートフォンから「ゆるキャラグランプリ公式サイト (<http://www.yurugp.jp/>)」にアクセスして、ID登録（初回のみ）することで可能になります。（1日1回投票できます）

また、東峰テレビ（11チャンネル）では、直近のランキング情報もお

▲エントリーNo.は「782」です！ 知らせしていますので、是非ご覧ください。

投票受付開始：平成30年 8月1日（水）10時から

投票受付終了：平成30年11月9日（金）18時まで

◆イベント（表彰式）

平成30年11月17日（土）・18日（日）

ゆるキャラグランプリ 2018 in 花園～ラグビーのまち東大阪～

【会場】大阪府花園中央公園特設会場

【URL】<http://www.2018hanazono.yurugp.jp>



1日1回の投票をお願いします！



新しく着任致しました

■地域おこし協力隊 広報担当 “浦 義勝” です

うら よしかつ

この度、9月1日付で企画政策課に配属になりました。これから村の広報担当として業務に当たらせていただきます。前職は、企画会社でイベントのプロデュース事業に約10年近く携わっておりました。地域の課題に向き合い、皆様の思いに寄り添う取材を心掛けたいと思います。東峰村は、黒田藩ともご縁が深く、古代日本のルーツにまつわる様々な文化資源を有する素晴らしい地域だと思います。まだまだ知らない事が沢山あります。これから取材を通じて皆様の元に通わせていただき、東峰村の宝を発掘したいと思います。ぜひ「こんな取材記事を書きたい」「新しい取り組みを知ってほしい」等ご要望がありましたらお寄せ下さい。

☎東峰村 企画政策課（浦まで）0946-72-2311



村の行事（10/16～11/25）

月日	曜日	行事予定	場所・時間・備考
10月20日	土	健康麻雀	いずみ館・13:00～17:00
10月21日	日	楽しくスポーツフェスタ 2018	村民グラウンド・8:30 開会～12:00 頃閉会
10月27日	土	第12回子ども文化祭	東峰学園・9:15 開会
10月28日	日	他市町村スポーツ大会参加体験 (日田チャレンジウォーク)	日田市・9:00～15:30
10月30日	火	不動産鑑定士による不動産無料相談会	宝珠山庁舎・13:00～16:00
11月4日	日	秋まつり	宝珠山グラウンド
11月9日 ～ 11月15日	金 ～ 木	秋の全国火災予防運動	
11月10日	土	第4回写真講座	いずみ館・9:30～
11月11日	日	消防団模擬火災訓練	
11月10日 ～ 11月25日	土 ～ 日	竹棚田ライトアップ秋あかり 2018	竹地区・18:00～21:00
11月21日	水	乳幼児健診	いずみ館・13:30～15:00
11月23日 ～ 11月25日	金 ～ 日	秋の民陶むら祭（※）	

※10月に予定しておりました「秋の民陶むら祭」は、台風24号の影響により11/23（金）・24（土）・25（日）に延期となりました。

人の動き

東峰村（平成30年8月末現在）前月比			あさくら地域（平成30年8月末現在）前月比		
人口	2,143	▲1	人口	85,462	▲50
男	991	0	男	40,538	▲9
女	1,152	▲1	女	44,924	▲41
世帯数	869	▲3	世帯数	33,269	27

交通事故情勢

（平成30年8月末現在）

	発生（前年比）	交通事故死者（前年比）	飲酒運転事故（前年比）
朝倉署管内	327（+5）件	0（-3）名	1（+1）件
東峰村	7（+3）件	0（±0）名	
県下	21,150（-2,288）件	91（+7）名	79（-8）件



津田隊員

協力隊の任期も最後の一年となり、就業準備と拠点の整備と少しずつですが進めています。

災害や消防の操法大会などいろいろなことを経験した2年間でしたが、自分にとってはとても有意義な時間であったし、いろいろな人脈も出来たかと思います。

農業ではいろいろな農法を試して自分のライフスタイルに合った農業を模索し、料理では地元の食材を生かしながら村内外の方が楽しめる料理を作ったり、将来の為にジビエの有効活用などを考えたりしています。

また、WWOOF（国内外の方をホームステイさせる制度）を使っ^{ウーフ}ての海外の方との交流も少しずつ慣れてきましたので、その方たちとのイベントも考えています。残り一年ですがこれからも頑張っていこうと思います。



▲夏野菜の最後の収穫



▲知り合いの猟師さんからいただいた鴨を使った料理：鴨の胸肉のソテーと夏野菜添えキノコのソース



▲男の料理教室で作ったブリとツルムラサキの甘醤油和え



▲鹿肉を使ったハンバーガー：パンは自家製の全粒粉のパン

★男の料理教室で作った料理★

<“ブリとツルムラサキの甘醤油和え”の作り方>

1. ビニール袋に※調味料と胡麻を入れて良く振り、砂糖を完全に溶かす
2. 袋にブリの刺身を入れ、中の空気を抜いて冷蔵庫で一時間置く。
3. ツルムラサキを茹でてブツ切りにし、魚と混ぜる。
4. トマトを加えてまた混ぜる。
5. たまねぎのスライスを添える。

“ブリとツルムラサキの甘醤油和え”
レシピ（材料4人分）

※醤油	大さじ3
※酒	大さじ3
※みりん	大さじ1
※砂糖	大さじ1
胡麻	適量
ブリ	200g
ツルムラサキ	1袋
トマト	1パック
たまねぎ	半分

<お知らせ>

広報「東峰」9月号で紹介した地域おこし協力隊(ゲストハウス担当)の徳久 幸さんは、事情により9月末をもって退職されました。

今月の納税	税目	●村県民税（第3期） ●国民健康保険税（第4期）	東峰村ごみ収集量（平成30年8月分）(kg)			
	納期限	10月31日（水）	種別	当月分	前月分	増減
	口座振替日	10月25日（木）	可燃ごみ	36,560	36,890	▲330
			資源ごみ	6,020	2,380	3,640
			粗大ごみ	2,700	740	1,960
			合計	45,280	40,010	5,270